

## 令和3年度 学校ICT活用支援等業務に係る公募型プロポーザル質問回答書

| 番号  | 質問項目 | ページ番号 | 質問内容  | 質問回答   |
|-----|------|-------|---|--|
| 1-1 | 仕様書  | 1     | 「委託期間中、1校当たり15回（月3回程度）訪問を行うこと」とありますが、事業開始までの準備期間が非常にタイトなため、ICT支援員の確保が間に合わず、配置体制が整わない場合、委託期間の延長などのご相談は可能ですか？     | 本業務は単年度事業のため、委託期間の延長はできません。<br>なお、ICT支援員は6名以上とすることを前提としておりますが、何らかの理由により配置体制が整わないと見込まれた段階で協議することとします。                   |
| 1-2 | 仕様書  | 1     | また、結果的に委託期間内に上記回数の訪問ができなかった場合、変更契約、もしくは返金対応のご相談は可能ですか？  | 1校あたり15回（月3回程度）の訪問を前提としておりますが、上記回数の達成が難しいと見込まれた段階で、変更契約も含めて協議することとします。   |
| 2   | 仕様書  | 1     | 『学校を担当するICT支援員は6名以上とし、内1名は業務経験が3年以上の実務経験者とする』とありますが、業務経験とはICT支援員としての業務経験でしょうか？社会人としての業務経験や教育現場などの実務経験は対象内でしょうか？ | 業務経験はICT支援員としての業務経験です。<br>社会人や教職員としての業務経験のみの場合は対象外です。  |
| 3   | 仕様書  | 1     | 『学校を担当するICT支援員は6名以上とし、内1名は業務経験が3年以上の実務経験者とする』とありますが、実務経験3年以上の代替要件はございますか？（例.教員の経験、研修講師の経験）                      | 以下の①、②のいずれかを満たすことで、3年以上の実務経験の代替要件とします。<br>① ICT支援員能力認定者の資格を有すること。<br>② 教員免許を有し、かつ、情報の教育化に携わる業務に従事した経験があること。（年数は問いません。） |

|   |     |   |   |   |
|---|-----|---|---|---|
| 4 | 仕様書 | 2 | 「校内のICT機器（ACアダプター等の付属品含む）の充電状況や保管状況（台数確認含む）や機器の調子や不具合の有無について確認すること。」とありますが、都度訪問時における全台の対応は困難なため、原則不具合発生時の確認・報告とさせていただいてよろしいでしょうか？   | 構いません。  |
| 5 | 仕様書 | 2 | 「児童の転出入、教員の異動、次年度の準備等に係る必要なアカウント（ロイロノート・スクール、ジャストスマイル8、ClassiLAB/オクリンク等）の取得、設定を行うこと。なお、アカウントを取得、設定する際は、事前に教育委員会と調整すること。」とありますが、設定作業については、各校の責任の下行うこととし、ICT支援員は補助的な支援を行うという認識でよろしいでしょうか？ | ご質問の作業は本業務の範囲内であることから、市の責任下において作業することとなります。<br>なお、作業内容については、仕様書に記載のとおり教育委員会と調整のうえ決定します。 |
| 6 | 仕様書 | 2 | 業務統括責任者は弘前市内に常駐する必要がございますか？   | ICT支援員業務統括者の居住地は問いません。<br>(業務統括責任者をICT支援員業務統括者と読み解いて回答)                                 |
| 7 | 仕様書 | 2 | 『ICT支援員業務統括者は、学校のサポート業務及びICT支援員業務統括者としての業務経験が3年以上あること』とありますが、実務経験3年以上の代替要件はございますか？（例.リーダーの経験、教員の経験、研修講師の経験）   | 教育情報化コーディネータ3級以上の資格を有することで、実務経験3年以上の代替要件とします。   |